

教育委員として様々な経験をさせていただき、今まで自分がどれほど無知であったかを実感し、また新しい発見や今抱えている問題点など日々勉強させていただいている毎日です。

コロナ禍も収束し、日常生活が徐々に戻ってきておりますが、この間で学校生活は大きく変わってきております。子ども達の一人1台端末、部活動の地域移行、先生方の働き方改革等、今まさに変革の真ただ中だと感じているところでもあります。

先生方におかれましても急激に変わる時代の変化に対応していただき、子ども達にいつも丁寧な教育をさせていただいている事に感謝の気持ちでいっぱいです。

昨今、子ども達を取り巻く環境の変化により大きな事件や事故も起こり得る時代ではありますが、子どもだけ、学校だけの責任ではなく我々親世代の責任も少なからずあるのではないかと感じております。

SNSを利用した事件、事故は増える一方であり、大きな社会問題にもなってきております。

昔と違い都会や田舎関係なく同じような事が起こってもおかしくはない世の中で、教育を学校だけのものとはとらえる事なく、家庭環境においても、子ども達との関りを深めていかなければならない事だと感じております。

勉強だけではなく人との関りや協調性、一般的な常識をどれだけ持っているかで、未然に防げることが出来るのではないかとも思うところです。

子ども達の未来は教育委員、学校だけではなく、子どもを持つすべての人々はもちろんの事、名寄市全体で考えていかなければならない大事なことであります。

我々大人も時代の変化に対応し子ども達の手本となるよう行動することで、子ども達にも伝わるものがあるのではないかと思うのです。

微力ではありますが教育委員として、子ども達のために何ができるのか、何をすべきなのかを考え行動していきたいと思えます。